



『オレンジの天明五百万石槽しぼり』
いせや君島商店（一番町）
君島正信さん

柑橘色の封からオレンジの天明と呼ばれるこの純米酒は、冷やもいけますが、これからの季節は燗がおススメです。



『ふわとろそばがき』
蕎麦処 大福家（大手町）
大戸立哉さん

表郷産の新そば粉100%で作ったそばがきです。つきたてのお餅のような食感をお楽しみください。



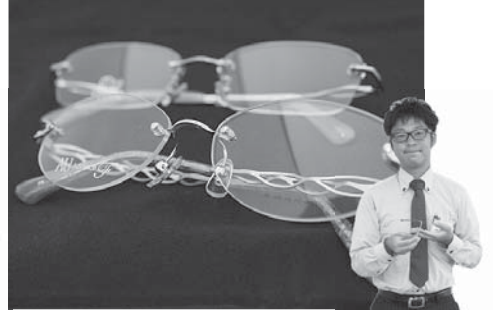
『旨い!!白河高原清流豚丼』
月花心（愛宕町）
成田久子さん

こだわりの地元野菜と米に、特製ダレと脂がおいしい肉のコラボ丼です。一度食べたらやみつきになります。



『風味絶佳! 奥州路羊羹』
御菓子司 清寿（鷹匠町）
荒井健寿さん

竹皮の素朴さが郷愁を誘う羊羹です。天皇・皇后両陛下にもお召し上がりいただきました。



『パリミキ Auフレーム』
メガネのパリミキ白河店（道場小路）
渡邊基浩さん

デザインと心地良さを追求したアイウェア。イタリア宝飾技術・金の中空構造と日本の真空加工技術で作りました。



『AIRSPRING エアスプリング』
寛製綿練（昭和町）
寛 高子さん

通気性に優れ、軽くて速乾性があり、丸洗いでできる敷布団です。ぜひ店頭でお試ください。



『桜だるま』
佐川だるま製造所（横町）
佐川理沙さん

白い桜の花びらが描かれた桜色のだるまです。合格祈願・恋愛成就祈願として好評です。



『ほろ酔いリキュールケーキ』
洋菓子富士屋（年貢町）
岡部佳子さん

ブランデーケーキを作り続けて40年、コーヒー・紅茶のリキュールケーキで素敵な夜をお楽しみください。



『ヤング・オーレのふわふわワッフル』
ヤング・オーレ（本町）
矢等 浩さん

味は5種類。フレッシュストロベリー、コーヒー、カスタードクリーム、フレッシュクリーム、オーレワッフルです。

2年目第3弾

逸品

を集めたら

白河のまちは専門デパート

◎特集 魅力の「一店逸品運動」

白河まちなか逸品

←一店逸品運動の加盟店は、こののぼりが目印!



『やわらか わらび餅』
あけぼの白河店（横町）
佐藤吉勇さん

懐かしい黄な粉の味。しっとりフワフワで、年間を通して人気の商品です。黒蜜をかけてお召し上がりください。

3年目のスタートを目指して、参加店向けの「まちなか逸品研究会」を10月から開始しました。研究会では、専門店の魅力を発信するために、「店主のこだわり・お勧め品」を持ち寄り、意見交換を通して、店舗の品ぞろえやディスプレイの方法、ファサード（店舗正面のデザイン）の整備方法などを総合的に研究しています。興味・関心のある店舗や事業所の皆さんは、ぜひご参加ください。

さらに、今後も予定されている白河まちなか逸品めぐりツアー（12月7日（土）開催、詳細は20ページ）や一店逸品ちよい飲みツアーを通して、参加者に商品を理解してもらうことはもちろん、店舗や事業所が参加者の反応から問題点を探り、さらに魅力的な運動になるよう研究していきます。

◎本庁舎まちづくり推進課 ☎1111
内2743

魅力をさらに伝えるための今後の取り組み



↑白河まちなか逸品めぐりツアーでは、加盟店を巡り、個店からお勧め品が紹介されました。



↑一店逸品ちよい飲みツアーでは、お酒が飲める加盟店3店舗を巡りました。

活動を写真で紹介!

3月に2年目がスタートした一店逸品運動では、これまで、4回の「白河まちなか逸品めぐりツアー」と3回の「一店逸品ちよい飲みツアー」を開催し、多くの方が参加しました。

参加者からは、「普段は車で通り過ぎていたお店に入って、店主からこだわりを聞くことができたので、プライベートでも利用したいと思った」「店主のおもてなしを直接感じる事ができた」などの感想がありました。

魅力を伝えるために
白河まちなか一店逸品運動のこれまでの取り組み

「個人店舗に元気がないと、地域は活性化しない。ならば、個人店舗を元気に」というコンセプトのもと「一店逸品運動」が展開されています。

今月号では、2年目の第3弾として、一店逸品運動の取り組みと加盟する店舗を紹介します。